

各 位

株式会社 福 山 コ ン サ ル タ ン ト  
 代表取締役社長 山 本 洋 一  
 ( J A S D A Q コード番号 9 6 0 8 )  
 問合せ先 広報担当専務取締役 柴田 貴徳  
 (事務取扱責任者 高崎 愛一 TEL. 092-471-0211)

特別損失の計上および連結業績予想との差異  
 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 6 月期において特別損失を計上するとともに、平成 25 年 8 月 8 日公表の平成 26 年 6 月期連結業績予想と本日公表の実績との差異、並びに平成 26 年 6 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社が、平成 22 年 6 月期（第 48 期）に東北地方整備局仙台河川国道事務所より設計業務を受注し、成果物を納品しましたが、この設計成果を基に施工された鉄筋コンクリート函渠の頂部にひび割れが発生しました。

平成 26 年 6 月、当該補修工事の方法、時期等が確定したことから、平成 26 年 8 月 7 日開催の取締役会において、現時点で認識される補修工事見込額を引き当てることを決議いたしました。

従って、当社の平成 26 年 6 月期決算において、成果品補償損失 65,641 千円を特別損失に計上いたします。

2. 通期連結業績予想の差異について

平成 25 年 8 月 8 日に公表した平成 26 年 6 月期連結業績予想と、本日公表の実績との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,000	250	250	130	30.66
今回修正予想 (B)	6,144	404	405	139	32.99
増減額 (B - A)	144	154	155	9	
増減率 (%)	2.4	61.6	62.0	6.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 6 月期)	5,835	233	237	151	35.76

(差異の理由)

売上高については、老朽化対策業務や道路設計業務等の受注増もあって、前回予想を上回る結果となりました。また、利益面についても、売上高の増加や採算性の高い業務が増えたこともあり、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る結果となりました。

### 3. 配当予想の修正について

平成26年6月30日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）について、以下のとおり修正いたします。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(平成25年8月8日公表)	—	0.00	—	10.00	10.00
今回修正予想	—	0.00	—	14.00	14.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績(平成25年6月期)	—	0.00	—	12.00	12.00

(修正の理由)

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を業績に応じて、配当性向、配当利回りおよび長期プライムレートの動向から総合的に決定しています。この基本方針に基づき、平成26年6月期の配当については、期末配当10円を4円増配して14円に修正いたします。

なお、本件については、平成26年9月26日開催予定の定時株主総会に提案する予定です。

以 上